

# ♪ おるご〜る

## 性にとらわれない コミュニケーション

男女共同参画

No.173

わこうプラン推進委員だより

わこうプラン推進委員

個人権文化課 ☎424-9088

倉持 裕太

私は現在コピーライター講座に通っています。コピーライターとは一言で言うと、看板広告など広告全般のキャッチコピー、言葉を考える職業です。

広告は『コミュニケーション』といえます。広告にはその情報の受け取り手である相手が想定されていて、その受け取り手が広告の情報によって商品を購入したり、何かの行動に移すのです。誰かがメッセージを発信し、それにより誰かが反応をする。これは日常会話と似たコミュニケーションと言えるのではないのでしょうか。

広告のコミュニケーションと日常

会話の違いは「相手」の明確さにあります。日常会話で自分がどの相手と話しているかわからないことなどまずありません。しかし、自分の目の前にいる人と話すとき、私たちはその人自身をちゃんと見ているでしょうか。この人は「男だから〇〇」、「女だから△△」、そんな先入観を通して見ていることはありませんか。だから時には「男のくせに」、「女のくせに」とも思ってしまう。性別による先入観のせいでコミュニケーション・エラーが起きたり、相手を傷つけたりしているかもしれません。良い人間関係を維持するためにも、その人自身を見ることを心がけたいものです。

『男女共同参画苦情等処理窓口をご利用ください!』

「市の男女共同参画推進施策や男女共同参画の推進に影響を及ぼす施策への苦情」や「セクハラや男女共同参画を阻害する人権侵害の相談」をお受けします。

このコラムは市民であるプラン推進委員が、男女共同参画わこうプランの基本理念に基づき、男女共同参画を推進するための啓発活動の一環として執筆しています。